

和歌山病院 ニュース

第20号

2008年1月発行



発行元

独立行政法人 和歌山病院
国立病院機構

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した

【安心と信頼をいただける病院】

をめざします。

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>



ボランティアによる展示作品（外来待合ホール）

目次

- ◆ 院長より新年のご挨拶 2
- ◆ 病診連携医院のご紹介（第6回） 2
- ◆ 医療マネジメント学会レポート 3
- ◆ 当院禁煙外来での禁煙成功率 3
- ◆ 乳がん健康教室を開催しました 3
- ◆ 外来診療担当表 4
- ◆ メタボリック健診のご案内 4
- ◆ 耐震工事のお知らせ 4

新年のご挨拶

院長 西村 治

新年明けましておめでとうございます。

当院の変革として、院長在職の過去16年間の出来事をざっと振り返りますと、平成9年の院外処方箋発行から始まり、11年の開放型病院の開始、今日の入院カルテ記載の基を作ったカルテ開示勉強会が13年に、平成14年の看護学校閉校は残念な思い出となりました。平成15年の地域連携室設置はその後地域医療支援病院の施設基準取得(18年)への大きな第一歩となりました。平成16年の国立から独立行政法人への移行は、病院経営に効率化、スリム化を要求するものとなりました。同年、第6病棟(結核病棟)での2交替制勤務の導入は当時顕在化しつつあった看護師確保の対策として取り入れたものであり、その後二つの重心病棟にも導入されることになりました。平成18年の障害者自立支援法の施行は重心病棟を持つ、旧療養所型病院の経営の根幹を揺るがす出来事ではありました。同年、結核患者数の減少に対応し結核病棟のユニット化を行い、翌19年に全病棟で入院基本料10:1を

取得したことで、当院の効率化、スリム化は一段落を迎えました。同年、外来に呼吸器センターを開設したことは、当院の診療圏が二次から三次医療圏へ拡大されつつあることを対外的に示す大きな契機になったと考えています。

また、当院は、数年後に大型ヘリポートを併設する病棟の建替えを予定しています。こうした将来構想の要は「人材確保」です。看護師、医師、薬剤師などの技術職だけでなく、事務職にいかにか優秀な人材を確保するかが今後の当院の発展を左右する大きな要素であると考えております。



病診連携医院のご紹介(第6回)

～小池内科 小池 良満 先生～

- 診療科目 内科・循環器科・消化器科・呼吸器科
- 所在地 〒644-0011
御坊市湯川町財部516-3
- 電話 0738-24-2255



医院について(自己紹介)—長年病院勤務医として診療に当たってきた地元で、患者さんの目線に立った、身近な医療を提供したいと考え開業しました。今後は往診なども行い、より丁寧な診療を心がけていきたいと考えています。

おすすめ健康法は—やはり運動、とくに歩くことです。個人差はありますが、それぞれの方ができる範囲での適切な運動が大切だと思います。

和歌山病院の印象は—地域医療連携室とのやりとりも非常にスムーズで、先生方や看護師さんも丁寧に素早く対応していただいていますので、言うことはありません。

地域医療連携室より—師走の忙しい時期に快く取材に応じていただき、先生の優しい人柄の感じられるインタビューでした。先生に持っていただいている和歌山病院の印象を崩さぬよう、今後も病診連携の充実に努めていきたいと思っています。

医療マネジメント学会和歌山地方会第3回学術集会を終えて

業務班長 大西 正典

去る12月8日、医療マネジメント学会和歌山地方会第3回学術集会が和歌山市のプラザホープで開催され、当院はその当番施設として運営にあたりました。

今回のテーマは『地域医療を支え信頼される病院を目指して』。シンポジウムではこのテーマに基づき、和歌山県立医科大学附属病院など地域の中核となる5施設のシンポジストから、その取り組み状況などについて発表いただきました。

特別講演では、看護職員をターゲットに、九州大学 鮎澤純子先生、東京医療保健大学 坂本すが先生をお招きし、『医療安全』、『看護専門職として育つ、育てる』についてご講演いただき、ランチョンセミナーでは『感染症機器管理地域ネットワーク』をテーマに東北大学 金光敬二先生からご講演いただきました。

また、一般演題は口演42題、ポスター発表

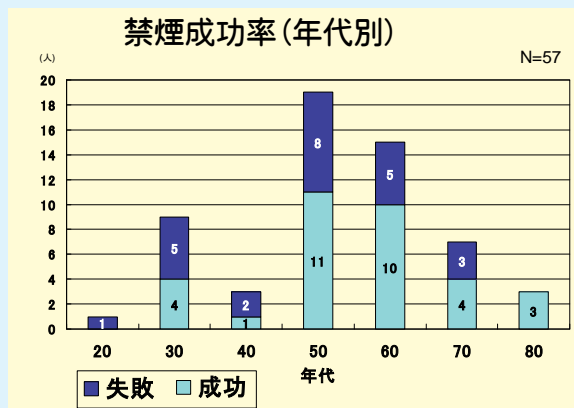
27題と過去最多の演題数となり、県外施設を含めて約230名が参加し盛会に終えることが出来ました。

私が感じる和歌山地方会としての今後の課題は、演題申込み並びに学術集会参加者が一部の施設に偏っている現状にあるため、各地域の中核施設が積極的に参加することで、さらに活気のある学会にすることではないかと思えます。



当院禁煙外来での禁煙成功率

呼吸センター長 乾 宏行(禁煙外来担当)



日本人の喫煙率は年々減少し、昨年度のある調査では男性で40%という報告がみられるようになりました。これはたばこの害の啓蒙と禁煙をサポートする薬剤の普及が大きく影響していますが、何よりも禁煙外来が保険適応となったことが大きな要因です。当院でも平成18年6月より病院敷地内全面禁煙となり、同年7月より禁煙外来が保険適応となり、禁煙を希望される受診者が急増しました。今回当院での禁煙外来受診者の禁煙継続率(禁煙成功率)を調査したところ、図のように全体の成功率は実に60%となっています。

禁煙はこれまで非常に難しいと考えられていましたが、この結果からかなりの確率で達成できるようになったと考えられます。禁煙成功の道はまず何よりも開始することです。気軽に禁煙外来を受診してみてください。

乳がんについての健康教室を開催しました

平成19年12月14日、御坊市役所5階大会議室において、当院の前部屋進自外科系診療部長による乳がんについての健康教室が催されました。年末の忙しい時期にもかかわらず、約40名のご参加をいただきました。乳がんの基本的な説明から症例、最新の治療法などの豊富な内容がスライドで映し出され、参加された方々は皆真剣な表情でお話に耳を傾けていました。講演後は質問がいくつか飛び出したりするなど、参加者と前部屋医師とが熱意と熱意で応じあった一時間半でした。

和歌山病院では、今後もこうした健康教室の開催を通じて、地域の皆様の健康増進に少しでも貢献したいと考えております。



外来診療担当表

平成20年1月21日現在

		月	火	水	木	金	
総合外来	1 診	西村	伊藤	—	西村	—	
外科	2 診	畑田	前部屋	担当医	前部屋	有本	
乳腺外来		—	前部屋(午後)	—	—	—	
循環器科	3 診	楠山	石井	担当医	楠山	水越	
	5 診	豊田	猪野	—	猪野	豊田	
	6 診	石井	—	—	—	—	
	初診担当	猪野	楠山	担当医	豊田	石井	
神経内科	6 診	—	—	河本(隔週) 三輪(隔週)	—	河本	
呼吸器センター	初診	14 診	柳本	乾	早田	小野	市川
	予約診	15 診	—	—	—	中西	—
		16 診	駿田	小野	柳本	乾	畠
	呼吸器科 専門外来	14 診	—	—	禁煙外来 乾(午後)	—	睡眠外来 駿田(午後)
	アスベスト・ 肺ガン検診	14 診	—	—	第1・3週 乾(午後)	—	—
放射線科	—		担当医 (予約制)	—	—	—	
検査室	超音波室	—	心エコー	腹部エコー	心エコー	心エコー	
	機能検査室	—	心機能検査	—	心機能検査	心機能検査	
	内視鏡	消化管 気管支	— 気管支	— —	— 気管支	— 気管支	

一. 受付時間 8時30分から11時30分

二. 診療時間 8時30分から17時15分

急患については、この限りではありません。

三. 再診については原則、予約制にしております。

四. 呼吸器センターについては、15・16診を予約制とし、予約外診療は14診にておこないます。

メタボリック健診のご案内

過食や運動不足といった現代人のかたよった生活習慣によっておこる肥満は、高血糖、高血圧、高脂血症を誘発し、動脈硬化を引き起こします。

当院ではメタボリックシンドローム健診を行っております。嗜好に合った食事メニューや、体力測定と運動プログラムについて提案いたします。

■料金

(2泊3日) ¥19,800

(1泊2日) ¥14,800

(日帰り) ¥9,800

■予約電話

0738-22-3256



耐震強化整備工事のお知らせ

当院では、耐震強化整備工事を下記の通り行います。期間中、多少の騒音等によりご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

工事期間：平成20年3月31日(月)まで

工事範囲：外来治療管理棟、5・6病棟、
ひまわり病棟



「肺がん」という病気・・・

■厚生労働省のデータによると、日本人の死因順位は、

- 1位 **がん**
- 2位 **心臓病**
- 3位 **脳卒中**

となっています。

■平成17年度死因別死亡率(対人口10万人)

1	悪性新生物	258.3
2	心疾患	137.2
3	脳血管疾患	105.3
4	肺炎	85.0
5	不慮の事故	31.6

■さらにがんで亡くなった方のうち、肺がん死亡数は、**男性**では**第1位**。**女性**でも胃がんについて**第2位**です。

■がんの種別順位

男性		女性	
1	肺がん	1	胃がん
2	胃がん	2	肺がん
3	肝がん	3	結腸がん
4	結腸がん	4	肝がん
5	膵臓がん	5	乳がん

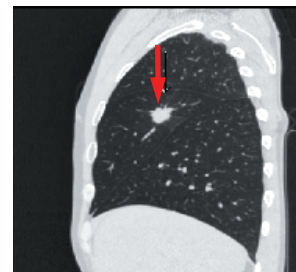
平成17年度厚生労働省 人口動態調査より



■わが国のいくつかの研究で、**たばこと肺がん**との関係が調査されています。

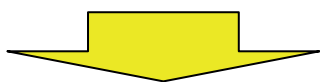
それらの調査でも、一貫して、たばこを吸う人は吸わない人に比べて、**男性で約4～5倍、女性で2～4倍**に肺がんのリスクが高くなることが示されています。

■また肺がんは市町村等の**胸部単純レントゲン写真**では**早期発見が難しく**、発見された時には進行していて手術ができなかったり、他の部位へ転移しているなど治療が困難になるため、なおさら、**早期発見が非常に重要**な疾患です。



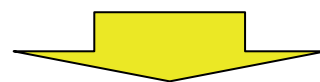
■そこで、当院は**マルチスライスCT**による「**肺がん検診**」を実施しています。

●**たばこを止められない人**



禁煙外来

●**早期発見には**



マルチスライスCTによる
肺ドック

◆詳しくは窓口でおたずねください。

独立行政法人国立病院機構 和歌山病院

看護師募集



現在、就職先をおさがしの方
来年度の就職がお決まりでない卒業予定の方
既卒の方
当院の看護部は**安心**と**信頼**を追及しています！
一緒に働いてみませんか！
新人やブランクのある方も親切にご指導いたします
まずはお電話下さい

連絡先：国立病院機構和歌山病院 0738(22)3256
担当：副看護部長 田中 ・ 給与係長 酒井



募集内容

常勤看護師（病棟勤務）・・・3名程度

応募資格	有資格者・50歳迄
身分	国家公務員
給与	新卒者18万円 経験年数による加算あり (例：資格取得後10年、年収460～500万円程度) 交通費支給あり（その他国立病院機構職員給与規程により支給）
賞与	年2回
昇給	年1回
勤務	三交替制・二交替制
休日	4週8休制 各種有給休暇あり
福利厚生	健康保険・年金 厚生労働省第二共済組合 看護師宿舎（ワンルームマンションタイプ）・院内保育所あり

夜勤専従看護師（パート）・・・3名程度

勤務時間	16：30～翌日9：00	給与	1回27,000円程度
回数	1ヶ月4回程度（相談に応じます）	交通費支給あり	

診療科：内科・神経内科・呼吸器科・循環器科・外科・呼吸器外科・心臓血管外科・リハビリテーション科・放射線科
医療法病床数375床 循環器・呼吸器は急性期及び高度専門施設24時間対応 地域医療支援病院 開放型病院



独立行政法人
国立病院機構

和歌山病院

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

URL：<http://www.wakayama-hosp.jp/>